

執筆物一覧

*五十音順

赤尾栄慶

- ・『皇室の至宝 御物5 宸翰』(作品解説) 毎日新聞社 12月

泉 武夫

- ・『円光寺所蔵 伏見版木活字関係資料調査報告書』(分担執筆) 京都府教育委員会 3月
- ・『館蔵の名品 二九 釈迦金棺出現図』『京都新聞』 3月30日
- ・『ドイツ・トゥルファン探検隊 西域美術展』特別展覧会目録(作品解説) 朝日新聞社 4月
- ・『西域閑話』『清風会々報』八五 10月

伊東史朗

- ・『妙法院普賢菩薩騎象像について』『仏教芸術』一九四 1月
- ・『院政期の仏像―定朝から運慶へ―』特別展覧会目録 京都国立博物館 2月
- ・『建築史から見た院政期の仏像』『月刊文化財』三二九 2月
- ・『院政期とその仏像』『中外日報』2月13・14・15日
- ・『浄瑠璃寺の四天王像』その後―『院政期の仏像』展鑑賞のしおり―『清風会々報』八一 3月
- ・『阿弥陀如来坐像(法道寺蔵)』『学叢』一三 3月
- ・『木津町史 本文編』(共著) 木津町 3月
- ・『ドイツ・トゥルファン探検隊 西域美術展』特別展覧会目録(作品解説) 朝日新聞社 4月
- ・『中央アジアの仏像と仏画』『中外日報』7月19・22日

- ・『後白河院政期の仏像』『研究発表と座談会』後白河院政期の仏師と仏像』仏教美術研究上野記念財団助成研究会 7月
- ・『如来坐像』『如来立像』『十一面観音立像』『朝日新聞』8月1・4・7日(朝刊)
- ・『文化財保護の思想と保存の場』『AGORA』二 数研出版 9月
- ・『若狭の古寺巡り』『観音文化講座たより』四一 妙法院 9月
- ・『仏像を旅する 京都』至文堂 11月

金沢 弘

- ・『頂相・肖像画・禅宗絵画・中国絵画』『金閣・銀閣名宝展』読売新聞社 1月

狩野博幸

- ・『歌麿』『新編 名宝日本の美術』28 小学館 2月
- ・『うきよ絵名品展』目録(概説・解説) 京都国立博物館 4月
- ・『海を越えた日本の至宝』1〜5 『草月』195―199 草月出版 4月〜12月
- ・『近世風俗画』1 『遊び』2 『月なみのみやこ』3 『日々のいとなみ』4 『祭りとしばい』5 『名どころ』淡交社 5月〜9月
- ・『絵画の背後にあるもの』『16・17世紀近江の大画―華麗なる障屏画の世界―』展目録 滋賀県立近代美術館 9月
- ・『安土桃山時代の美術―絵画を中心として』『フレンドリー』97 ホテルニューオータニ 9月
- ・『草津寸描―馬琴とシーボルト―』『草津市史』六卷 巻報 草津市史編さん委員会 9月

- ・『日本美術史』（共著）美術出版社 10月
- ・『秀吉と京の文化―桃山絵画と京の建築―』『仏像を旅する 京都』至文堂 11月

- ・『工芸における『奇』―小川破笠を中心に』『日本美術全集』20 「江戸の絵画 IV・工芸II」 講談社 12月

河上繁樹

- ・「新たに発見された高野山天野社伝来の舞楽装束について」『ミュージアム』四七九 2月
- ・『土佐藩山内家歴史資料目録（高知県歴史資料調査報告書）』（分担執筆 概説「染織品について」及び染織品目録）高知県教育委員会 3月

河原正彦

- ・「器にみる像のさまざま」（連載）『専門料理』二六一、二、四、六、八 柴田書店 2―8月
- ・17色絵祥瑞・康熙五彩 18呉須赤絵 19中国の青磁 20元・明の染付
- ・「千利休展を終えて」『利休居士四百年忌図録』千利休居士四百年忌法要事務局 3月
- ・「装飾の博物誌 42 牡丹」『チャイム銀座』五 K&Dコーポレーション 4月
- ・「色絵の系譜 中国の赤絵から伊万里・京焼まで」『The あんていーく』一九 読売新聞社 5月
- ・「日本人が好んだ中国陶磁」特別展覧会目録 京都国立博物館 10月
- ・「京都国立博物館特別展 日本人が好んだ中国陶磁展によせて」『月刊文化財』三三七 10月
- ・「アジア・太平洋の工芸技術と日本工芸とのかわり」『工芸、交流の足跡―伝統技術に見るアジア・太平洋の生活文化。わざの広場―アジア・太平洋工芸ワークショップ』第15回WCCAアジア総会&アジア・太平洋工芸会議91京都開催委員会 11月

久保智康

- ・「古代越前の山中寺院」『ふくいミュージアム』一九 福井県立博物館 3月

- ・「越前・若狭における在地窯の出現」『北陸古代土器研究』創刊号 6月

下坂守

- ・「京都・大枝の歴史と文化」（共著）思文閣出版 2月
- ・「参詣曼荼羅の空間構成―清水寺参詣曼荼羅」を素材として」『学叢』一三 3月
- ・「中世的『勸進』の変質過程―清水寺における『本願』の出現の契機をめぐって」『古文書研究』三四 5月
- ・「晴明塚考―五条河原・清水寺に生きた人々の信仰」『京都部落史研究所紀要』一〇 5月
- ・「角屋蔵の名筆より」『角屋だより』八 角屋保存会 11月

中村康

- ・「仏の造形 その意味と表現―三尊形式」『仏像を旅する―山陽線』至文堂 1月
- ・「東大寺南大門金剛力士像」『仏教芸術』一九五 3月
- ・「平成元年度修復文化財関係銘文集」（分担執筆）『学叢』一三 3月
- ・「運慶と快慶（日本美術全集一〇）」（作品解説）講談社 8月
- ・「鎌倉時代の彫刻展」目録（作品解説）英国・大英博物館 9月
- ・「銅造菩薩半跏像（長野 観松院）」『公済時報』四六五 公立学校共済組合 9月
- ・「木造観音菩薩立像―堺市博物館」『育英会報』三〇三 日本育英会 11月
- ・「十一面観音龕（東京国立博物館）」『文部時報』一三七九 文部省 11月

難波洋三

- ・「同範銅鐸2例」『辰馬考古資料館考古学研究紀要』二 1月

西上実

- ・「丁雲鵬の衣褶表現にみる唐宋回帰」『大和文華』八六 9月
- ・「墨図の作家について―丁雲鵬を中心に」『徳川美術館蔵 古墨』しこうしや 10月

灰野昭郎

- ・「角屋の青貝と蒔絵」『角屋だより』五 角屋保存会 1月
- ・「古墨形香合」『茶道雑誌』五五―一 河原書店 2月
- ・「桃山の工芸」(図版解説)『永徳と障壁画』(日本美術全集一五) 講談社 2月
- ・「浮世絵風蒔絵系皿」『茶道雑誌』五五―四 河原書店 4月
- ・「笠翁細工・小川破笠」『十八世紀の日本美術展』図録 京都国立博物館 3月
- ・「南蛮漆器・待たれる研究」朝日新聞 6月15日
- ・「The Momoyama Flowering: Kodai-ji and Namban Lacquer」『East Asian Lacquer-The Florence and Herbert Irving Collection』メトロポリタン美術館 11月
- ・「日本漆工・表紙によせて」四六五―四七二 「枝垂桜蒔絵サラダボール」『竹蒔絵小蓋盆』『京漆器の美』 社団法人日本漆工協会 2月〜11月

藤澤令夫

- ・「不透明な時代に」『京都新聞』1月8日
- ・「ソクラテスとその思想」『時事教養』自由書房 2月
- ・「新しい科学哲学を求めて―自然哲学と科学技術」『日本医学学会総会紀要』4月
- ・「グロテスクな経済大国―企業の不祥事に思う」共同通信(全国主要地方新聞) 7月
- ・「八・一五の重み」『京都新聞』8月15日(夕刊)
- ・「弁証法的唯物論」『京都新聞』9月28日(夕刊)
- ・「文化財保存修理所」『京都新聞』11月14日(夕刊)

森 郁夫

- ・「対談 古代の伽藍を語る」『季刊考古学』三四 2月
- ・「瓦の見方」『季刊考古学』三四 2月
- ・「わが国古代寺院の伽藍配置」『学叢』一三三 3月
- ・「摂・河・泉の古代寺院と交通路」『歴史の道調査報告書』大阪府教育委員会

3月

- ・「続・瓦と古代寺院」六興出版 5月
- ・「上淀廃寺跡の彩色壁画」『産経新聞』5月29日
- ・「変化していく伽藍配置」『古代の寺を考える』帝塚山考古学研究所 9月
- ・「瓦の歴史」『瓦歴史資料館』(解説) 奈良県瓦センター協業組合 10月
- ・「日本の古代瓦」雄山閣出版 11月

山本英男

- ・「雲谷等与筆の壽藏景觀図および松隱堂景觀図」『学叢』一三三 3月
- ・「呉春筆 郭子儀図」『市史研究とよなか』一 豊中市 3月
- ・「伝雲谷等顔筆」梅に鴉図』の再検討』『国華』一一五三 12月

若杉準治

- ・「泣不動縁起絵巻について」『浄華』三九 清浄華院 1月
- ・「絵巻 伴大納言絵詞と吉備大臣入唐絵詞(日本の美術 二九九)」至文堂 1月
- ・「浄土五祖絵について」『学叢』一三三 3月
- ・「智積院藏興教大師像について」『名著通信』六二 6月
- ・「頼朝と鎌倉文化」特別展覧会目録(作品解説) 佐野美術館 10月